



# かかみがはら

KAKAMIGAHARA NEWS LETTER

「広報各務原」Vol.1380 (2020年11月1日号)

小島三郎から学ぶ  
伝染病研究者

November 2020



# 小島三郎から学ぶ

小島三郎は、大正から戦後にかけて活躍した伝染病研究者で、消毒薬の検定やインフルエンザの研究など、現代の感染症対策にもつながるさまざまな研究を行った人物です。しかし、各務原の出身であることは、あまり知られていません。

新型コロナウイルス感染症の影響で感染症対策に注目が集まる今、感染症の予防や人々の健康的な生活のために尽くした郷土の偉人、小島三郎について紹介します。

詳細 歴史民俗資料館 ☎058(383)1361



小島 三郎  
(1888 ~ 1962)



① 裏表紙に将来の夢が描かれたノート。三郎は、ノートや日記に今後の目標や自分を鼓舞する言葉をよく書き残しました。



② 大学卒業後、伝染病研究所で働くことが決まった三郎の誓文。自分に厳しい三郎らしく、ますますの勉強と、良からぬ生活習慣の改善を誓っています。

## 公衆衛生への目覚め

三郎は、下中屋に帰って医院を継ぎました。三郎の明るい性格は、地元の人々に親しまれ、医院は盛況であったようです。しかし、日々診察に追われる中、多くの病気が人々の公衆衛生の知識が乏しいがゆえに起こっていることを知りました。また、糞尿を肥料として活用し、下水道もない不衛生な環境が、さまざまな感染症の原因となっていることに気が付きました。

「より多くの人々を救うために、自分は再び伝染病や公衆衛生の研究に携わるべきである」。このように考えた三郎は、医院を人に譲り、上京して伝染病研究所での勤務に復帰しました。



## 川島に生まれる

三郎は、明治21(1888)年、巖田家の三男として、河田島村(現・川島河田町)に生まれました。秀才であった三郎は、4歳にして小学校に入学し、高等小学校を経て岐阜中学校(現・岐阜高校)に進学しました。

19歳になった三郎は、東京高等商業学校(現・一橋大学)に進学。このころの夢は、経済学者や実業家、外交官など、国際的に活躍する人物になることだったようです。学生時代のノートに、大きな字で将来の夢を書き残しています(3ページ資料①)。



## 医学の道へ

文系の学生として勉学に励んでいた三郎に、転機が訪れます。下中屋で医院を開業していた小島家が、後継ぎとなる人物を求めており、三郎を養子に迎えることになったのです。

三郎は急速医者になるべく、新たに医学の勉強を始めることになりました。鹿児島第七高等学校造士館(現・鹿児島大学)で3年間、東京帝国大学医科大学(現・東京大学医学部)で5年間医学を学び、同大学の伝染病研究所付属医院の医師として2年間診察を行い、経験を積みました。

三郎は、伝染病研究所で働くことを誇りに思っており、ますます勉学に励むことを自らに誓う文章を書き残しています(3ページ資料②)。しかし、郷里の義母からの強い催促もあって、医院を継ぐために下中屋に帰らざるを得ませんでした。

## 伝染病研究所へ

東京に戻った三郎は、伝染病研究所で再び病気の原因となる微生物についての研究に携わりました。

三郎は感染症・公衆衛生の分野の研究で成果を出し、昭和10(1935)年には教授に、昭和22(1947)年に国立予防衛生研究所副所長に、昭和30(1955)年には所長に就任するなど、伝染病研究の中心人物として活躍しました。

## 三郎の研究

三郎が生涯行った研究は、大きく三つの分野に分けることができます。

- I. 消毒薬の検査・検定に関する研究
- II. インフルエンザなどの呼吸器系の伝染病に関する研究
- III. 赤痢など腸管系の伝染病に関する研究

### I. 消毒薬の検査・検定に関する研究

昭和初期の日本は、消毒薬の基準が決まっておらず、検査方法や成分が製薬会社ごとにばらばらでした。三郎はこれを問題視し、目指すべき消毒薬の条件について、さまざまな提案を行いました。

- ◆ 殺菌力が強大であること
- ◆ 日光、時間、温度に対して安定であること
- ◆ 人や動物に無害であること
- ◆ 金属を錆びさせないこと
- ◆ 衣類などを脱色させないこと
- ◆ 不愉快な臭いがないこと
- ◆ 安価であること など



伝染病研究所 (東京大学医科学研究所提供)



**出発！**  
**チョイソコ**  
**かかみがはら**  
市長 浅野健司

まちづくりの羅針盤となる総合計画では、基本目標の一つに「便利で快適に暮らせるまち」を掲げ、地域の皆さんが利用しやすい公共交通ネットワークの形成を目指しています。既に運行している「ふれあいバス」や「ふれあいタクシー」は、鉄道や路線バスを補う日常の足として、多くの方にご利用いただいています。そして、さらに気軽に外出しやすい環境を整えるため、鶴沼南エリアにおいて新たな公共交通の手段となる「チョイソコかかみがはら」の実証実験を開始しました。

「チョイソコ」とは、「チョイとソコまで一緒に！」を合言葉に、会員登録された方が乗り合いで、気軽に利用できるサービスです。停留所の数も大幅に増やすなど、身近な場所で乗降ができ、運行時間の設定もなため、とても便利にご利用いただけます。また、停留所となる地域の病院や商業施設、金融機関など、現在5社の皆さんにこの事業のスポンサーとしてご協力をいただいています。会員の皆さんにスポンサーのイベント情報などを定期的にお知らせすることで、お出掛けを促すきっかけづくりになるよう取り組んでいきたいと

思っています。10月1日には、素晴らしい秋晴れのもと、「チョイソコかかみがはら」の発売式を行いました。多くの方が笑顔で見守るなか、記念すべき第1号が軽やかに出発しました。誰もが住み慣れた地域で、安心して住み続けられるよう、この事業が地域の方々やスポンサーの皆さん、そして交通事業者や行政との連携・協力のもと、地域に根付いた事業として成長していくよう、みんなで育てていきたいと思った1日になりました。

## 小島三郎から学ぶ、感染症対策・名言

### 予防が大切

何よりも予防であり、罹患しないことが大切。次は治療であり、軽く相済ます事である。そして肺炎などを併発しないように、万一併発しても死なないようにしなくてはならない。（『風邪とインフルエンザ』1947年）

### マスク

鼻と口を覆うだけ大きく、しかも経済的に成り立つだけ小さくていい。口だけ覆うのは昔の大名の名刀を拝

見する臣下だけには許される。（『日本医師会雑誌』1947年）

### ソーシャルディスタンス

どういう場合に伝染力が最も激しいかと言えば、それは言うまでもなく咳によってウイルスを濃厚に周辺に飛ばす時である。理論的には、ウイルスの量は源よりの距離の三乗に反比例する。室内を空間ではなく平面と見做して、距離の自乗に逆比例する。三尺隔てた人と、六尺隔てた人とは、危険度は四

対一となる。（『科学朝日』1943年）

### インフルエンザでの都市封鎖

一人でも患者があつたら、学校、劇場、その他の集会所、ひいては全市が休業せねばならない。神戸にもし発生したならば、東海道線は東京まで運休するくらいの覚悟がいる。（『日本医師会雑誌』1949年）

### 食中毒の予防

料理屋で石鹸のないところは、いかに世間の名高い一流店であろうとも、直ちに飛び出す習慣である。（『歯科月報』1933年）

### 企画展「小島三郎」を開催

**期間** 11月21日～12月20日 午前10時～午後5時（休館日あり）  
**場所** 中央図書館3階展示室A（那加門前町3）  
**【オープニングトーク】**  
小島三郎の生涯を、歴史民俗資料館の学芸員が紹介します。  
**日時** 11月21日（土） 午後1時30分～午後2時30分  
**場所** 中央図書館4階多目的ホール  
**定員** 75人（申込順）  
**申込** 11月5日（木） 午前9時～、電話で歴史民俗資料館

### その偉業を讀んで

三郎は昭和37（1962）年、74歳でその生涯を終えました。昭和40（1965）年、三郎の遺徳顕彰を目的として、門下生たちが「小島三郎記念会」を発足させました。記念会は公衆衛生などの分野で優れた研究を修めた医学者に、「小島三郎記念文化賞」、「小島三郎記念技術賞」を贈ることにしました。受賞式は、今年で55回を数えています。



II. インフルエンザなどの呼吸器系の伝染病に関する研究  
1930年代、海外ではインフルエンザの研究が盛んに行われていました。日本ではインフルエンザの研究をしていた人物はほとんどいませんでした。三郎はいち早くその研究の重要性に着目し、海外の実験を追試験する中で、新たに得られた知見を日本で発表していききました。

III. 赤痢などの腸管系の伝染病に関する研究  
コレラ、サルモネラ、赤痢など、腸管系の伝染病の撲滅に、三郎は生涯をかけて取り組みました。赤痢菌を研究するためには、菌を培養・分離して観察する必要があります。三郎は赤痢菌を分離して調べることができる「SS寒天培地」の開発に携わり、その国産化に尽力しました。



SS寒天培地（栄研化学株式会社提供）

## 医師から見た小島三郎

医師  
**三和 敏夫**さん



私は、過去に細菌学を研究し、「南極に微生物はいるのか」をテーマに発表したことがあります。その際に、当時東京の予防衛生研究所で小島博士とともに働いていた故・鈴木祥一郎氏（のち岐阜大学教授）に師事しました。

博士は、堂々たる功績を持ちながらも、予防衛生研究所を定年を待たずして勇退。とても謙虚な人柄であったそうです。

また、豊かな人間性と、人とは違った着眼点を持ち合わせていました。博士は、華やかな医者ではなく、地道な研究者としての道を選び、当時、取り組む人が少なかった予防医学に力を入れてきました。「人がやらないのであれば自分がやらねば」。そのような信念が、博士を突き動かしていたと想像されます。

博士の功績に関しては、「インフルエンザなどの呼吸器系の伝染病に関する研究」が最も大きなものでしょう。手洗いやマスクでの予防、ワクチン（特効薬）の開発…。新型コロナウイルス感染症により、もはや当たり前となっているそれらすべてが、博士の研究で提唱されているもの。まさに、「時代が求めた予防医学」であると言えます。

博士の精神は、後輩である私たち医師や医学者にも引き継がれています。博士の人生を費やした感染症や公衆衛生に関する研究は、今後も多くの人を救うことでしょう。

**シティカレッジ  
各務原特別講演会**

**日時** 12月5日(土) 14:00～15:30 (開場 13:30)  
**会場** 中部学院大学各務原キャンパス大講義室 (那加桜町2)  
**定員** 150人(抽選)  
**内容** 「城から見た織田信長と明智光秀」千田嘉博・奈良大学教授  
**申込** ▷中部学院大学各務原キャンパス＝11月4日～13日の平日に、☎058-375-3604 または直接同キャンパスライフデザインセンター＝11月4日～13日(9日を除く)に、直接ライフデザインセンターにも申込書を設置  
**備考** ライフデザインセンターにも申込書を設置  
**詳細** 中部学院大学内シティカレッジ各務原特別講演会実行委員会事務局 ☎058-375-3601



**ご利用ください  
市教育センター**

**【親子のあたたかい関係づくり講座「やる気にさせたこの一言」】**  
**日時** 12月5日(土) 10:00～11:30  
**対象** 小学3～6年生の親子  
**定員** 10組(申込順)  
**【クリスマスをテーマに家族で楽しくイングリッシュ!】**  
**日時** 12月12日(土) 13:30～15:00  
**対象** 小学1・2年生とその保護者  
**定員** 8組(申込順)  
**講師** ネイティブスピーカー、教育センター職員  
**【2021 親子でお正月飾り】**  
**日時** 12月19日(土) 10:00～11:30  
**対象** 小学生、中学生と保護者(小学校高学年以上は、子どものみでも参



加可)  
**定員** 10組(申込順)  
**費用** 700円(材料費)  
**【共通事項】**  
**場所** 中央図書館4階教育センター「すてっぷ」(那加門前町3)  
**申込と詳細** 11月4日 9:00～「講座名、電話番号、参加者の氏名、子どもの学年」をメール kks-rarara@city.kakamigahara.gifu.jp または電話で、教育センター ☎058-383-7291

**自衛官などを募集**

**区分** ▷自衛官候補生▷陸上自衛隊高等工科学校生徒(推薦・一般)  
**備考** ▷予約制の説明会も随時開催▷対象や試験期日、説明会の予約など詳細は、お問い合わせください  
**詳細** 岐阜地方協力本部岐阜募集案内所 ☎058-383-5118

**FC岐阜  
ホームタウンデー**

「FC岐阜」は、長良川競技場の試合で、県内市町村とともに盛り上げる、ホームタウンデーを開催しています。今年の各務原市ホームタウンデーは藤枝 MYFC 戦です。  
**日時** 11月21日(土) 15:00  
**場所** 長良川競技場(岐阜市長良福光大野 2675-28)  
**【感動を共にチケット「ともチケ」プレゼント】**  
市民を対象に、無料で観戦できる「ともチケ」をプレゼント。  
**対象** 市内在住の方  
**定員** 500人(申込順)  
**持参品** 本人確認書類  
**備考** 「ともチケ」と別に「ゾーン指定(招待)」のQRチケット発券が必要

申込 11月20日 12:00までに、FC岐阜ウェブサイトにある専用ページから申込(右記QRコード参照)  
**【「夢パス」を発行!】**  
県内の小学生・未就学児を対象に、FC岐阜のホームゲームに限り、無料で観戦できる「夢パス」を発行。リーグ戦1年間のホームゲームを全試合観戦できる夢のパスポートです。  
**対象席** バック・ホーム自由席、ホームゴール裏自由席  
**備考** 「夢パス」と別に「ゾーン指定(招待)」のQRチケット発券が必要  
**申込** FC岐阜ウェブサイトから申込(右記QRコード参照)  
**詳細** 観光交流課 ☎058-383-9925



**各務原キムチ漬け  
講習会**

きざみ白菜キムチの漬け方を学びます。  
**日時** 12月17日(木) 10:00～12:00  
**場所** 総合福祉会館3階料理室(那加桜町2)  
**定員** 16人(抽選)  
**講師** 杉山正明・キムチ日本一の都市研究会役員  
**費用** 1500円  
**申込と詳細** 11月25日(必着)までに、「郵便番号、住所、氏名、電話番号、開講日」を▷メール=件名を「各務原キムチ講習会」として、tourism@city.kakamigahara.gifu.jp▷はがき=〒504-8555 那加桜町1-69、観光交流課内キムチ日本一の都市研究会事務局 ☎058-383-9925

**男女共同参画について考えよう! 「とも☆きら講座」**

体験型の講座を通して、それぞれの役割や大切さについて考える「とも☆きら講座」。家族が笑顔で暮らすには、お互いのことを思いやり、価値観や思いを伝え合うことが大切です。今年は、男性が主体となって楽しく料理を作る2種類の講座を企画しました。みなさんの参加をお待ちしています。



**【男性向け料理教室 おとう飯(おとうはん)はじめよう】**  
旬の食材で手軽にできる家庭料理にチャレンジします。  
**日時** 11月29日(日) 10:00～12:30  
**場所** 総合福祉会館(那加桜町2)  
**対象** 料理を始めたい男性(親子などでの参加も可)  
**定員** 15人(申込順)  
**講師** 大森久仁子  
**費用** 1000円(当日支払)

**【古民家のかまどで男めし】**  
「かまど」や「ダッチオーブン」などを使って、野趣あふれる料理を作ります。  
**日時** 12月5日(土) 10:00～13:00  
**場所** 各務野自然遺産の森(各務車洞)  
**対象** 夫婦・カップル  
**定員** 16人(申込順)  
**講師** 藤田一雄・フォトグラフアー「写風人」  
**費用** 1300円(当日支払)

**【共通事項】**  
**対象** 市内在住・在勤の方  
**備考** 託児あり(未就学児のみ。定員あり)  
**申込** 11月5日～、「講座名、参加者全員の氏名・住所・年代・電話番号、メールアドレス、託児希望者はお子さんの氏名・年齢・性別」を、市ウェブサイト(右記QRコード)の申込フォーム  
**詳細** まちづくり推進課 ☎058-383-1884



**障がい者対象  
会計年度任用職員を募集**

**【対象】** ▷身体障害者手帳の交付を受けている方▷児童相談所・知的障害者更生相談所・精神保健福祉センター・精神保健指定医・障害者職業センターにより知的障がい者と判定された方▷療育手帳の交付を受けている方▷精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方  
**【申込用紙の交付】**  
**窓口** 人事課(市役所3階)、市民サービスセンター  
**郵送** 封筒の表に「申込書請求」と朱書き、84円分の切手を貼って返信先を明記した返信用定形封筒(長形3号)と連絡先を明記したものを同封し、期間に余裕をもって各務原市役所人事課へ送付

**【試験区分】**

採用職務	職務内容	勤務場所	採用人員
一般事務職員	来客の対応、電話対応、パソコンへの入力業務、文書の印刷など	各務原市役所本庁舎	1人
不法投棄等対策員	不法投棄ごみ、動物死体の回収など	各務原市役所本庁舎	1人
用務員	施設内外の清掃、来客の対応、施設・設備の管理に必要な軽易な作業、給食の配膳業務の補助、文書の印刷など	市内の小中学校	2人

**試験日時** 面接 12月11日(金) 午後  
**受付期間** 11月9日～30日 8:30～17:15  
(土・日曜日、祝日は閉庁日のため受付できません)  
※郵送の場合は11月27日(金)必着

**インターネット** 市ウェブサイトから受験申込書と受験票をダウンロードして、A4の白紙に印刷  
**【申込方法】**  
所定の申込書と受験票に必要事項を記入し、同一の写真を貼って、窓口持参か郵送で提出  
**窓口** 受付期間内に人事課へ提出  
**郵送** 封筒の表に「受験申込」と朱書き、一般書留か簡易書留で送付。その際、84円分の切手を貼り返信先を明記した返信用定形封筒(長形3号)を同封  
**【備考】** 必ず採用試験要綱を確認して下さい  
**申込と詳細** 〒504-8555 那加桜町1-69、各務原市役所人事課 ☎058-383-1111 内線 2238

**第34回中学生英語スピーチコンテスト**

**日時** 令和3年1月31日(日) 13:00～  
**場所** 産業文化センターあすかホール(那加桜町2)  
**対象** 市内在住の中学生  
**内容** 自由(3分以上5分以内)  
**備考** 応募多数の場合は選考  
**申込と詳細** 12月11日(必着)までに、申込用紙に記入し原稿を添えて▷市内在学=学校の担当教員へ▷市外在学=郵送または直接、〒504-8555 那加桜町1-69、観光交流課内各務原国際協会事務局 ☎058-383-1426

**KIA フェスティバル 2020**

外国人市民と交流しながら、さまざまな国の食べ物・文化・言葉に触れ合うことができます。ぜひ、ご参加ください。  
**日時** 11月22日(日) 10:00～16:00  
**場所** 産業文化センター(那加桜町2)  
**備考** ▷入場無料(チケット不要)▷飲食・物販は有料  
**詳細** 観光交流課内各務原国際協会事務局 ☎058-383-1426

**施設振興公社 自主事業**

**【吊るして楽しむ! フライングリース】**  
**日時** 11月20日(金) 9:30～11:30  
**場所** 稲羽東福祉センター1階学習室2(前渡北町2)  
**定員** 10人(抽選)  
**費用** 2500円  
**申込と詳細** 11月10日までに、福祉センターまたは市施設振興公社 ☎058-371-2846



**木下昌輝トークショー**

岐阜を舞台にした「まむし三代記」などの著作がある歴史小説家の木下昌輝さんに、小説と史実の関係や執筆の裏側などをお聞きします。聞き手は大矢博子さんです。  
**日時** 11月28日(土) 14:00～(13:30開場)  
**場所** 中央図書館4階多目的ホール(那加門前町3)  
**定員** 80人(申込順)  
**内容** 「岐阜の戦国時代を読む」  
**備考** ▷マスク着用▷講演会後にサイン会実施(13:00より整理券配布)  
**申込と詳細** 11月1日 10:00～、メール library@city.kakami.gahara.gifu.jp、ファクス、電話または直接、市内図書館窓口 ☎058-371-1145 ☎058-383-1122



**子ども館の混雑状況をお知らせ!**

子ども館の混雑状況が確認できる「混雑ランプ」を導入しました。混雑状況は、「空き(青)」・「やや混み(黄)」・「混み(赤)」の3段階で確認できます。新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、子ども館は利用時間や人数の制限をしています。ぜひご活用ください。  
**備考** 混雑ランプは市ウェブサイト(右記QRコード)などからご覧いただけます  
**詳細** 子育て支援課 ☎058-383-1555



**保険料の減免が受けられます**

新型コロナウイルス感染症の影響で収入が減少したなど、一定の要件を満たす場合、申請により保険料が減免されます。  
**対象** 主たる生計維持者が次のいずれかに該当する方①死亡または重篤な傷病を負った②令和元年中と比較して事業収入等が3割以上減少した  
**備考** ②は所得制限あり。収入・所得で判定。減免決定後の収入申告は不要  
**詳細** ▷国民健康保険料=医療保険課 ☎058-383-1112 ▷後期高齢者医療保険料=医療保険課 ☎058-383-1128 ▷介護保険料=介護保険課 ☎058-383-1778

**スポーツ振興くじ(toto) 助成事業**



市では、令和2年度にスポーツ振興くじ(toto)の助成を受け、プリニーの総合体育館にトレッドミル(ランニングマシン)を2台増設しました。  
**総事業費** 210万6500円(税込)  
**詳細** スポーツ課 ☎058-383-1231

**お詫びと訂正**

広報紙10月15日号2ページ「市民カメラマンが伝える各務原の魅力」に掲載した、市民カメラマンの氏名に誤りがありました。「尾崎傑さん」ではなく、正しくは「尾崎傑さん」です。お詫びして訂正いたします。

**「百十郎桜保全ボランティア」体験講座**

桜の名所、新境川堤の百十郎桜保全ボランティア活動を体験しませんか。お気軽にご参加ください。  
**日時** ①11月24日(火) 13:30～15:30 ②11月30日(月) 9:00～11:00(雨天時は12月1日に延期)  
**場所** ①産業文化センター2階第4会議室(那加桜町2) ②新境川堤  
**内容** ①ボランティア活動の紹介②桜の剪定作業など  
**申込と詳細** 11月16日までに、観光交流課 ☎058-383-9925

**11月の休日・夜間納付相談**

**【市税】**  
▷休日相談日時=14日(土) 13:00～17:00▷夜間相談日時=12日(木)・13日(金) 17:15～20:00  
**場所** 本庁舎2階税務課  
**【国民健康保険料】**  
▷休日相談日時=14日(土) 13:00～17:00▷夜間相談日時=10日～13日 17:15～20:00  
**場所** 本庁舎1階医療保険課  
**【共通事項】**  
**備考** ▷本庁舎北側地下入口からお入りください▷上記の時間帯に電話での納付確認を実施▷新型コロナウイルス感染症の影響で、事業などに係る収入に相当の減少があった方からの相談にも応じます  
**詳細** ▷市税=税務課 ☎058-383-4773▷国民健康保険料=医療保険課 ☎058-383-1112

**今月の税納税**  
介護保険料 11月分  
住宅使用料 11月分  
国民健康保険 6期  
後期高齢医療 5期  
**11月30日(月)まで**

**年末調整・青色申告決算説明会の中止**

**【年末調整・青色申告決算説明会の中止】**  
税務署で毎年11月ごろに開催する年末調整説明会および青色申告決算説明会について、今年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止などを踏まえ、開催を中止します。  
例年説明会で配布していた年末調整関係用紙は国税庁ウェブサイト(右記QRコード)からダウンロードできます  
**詳細** 岐阜南税務署 ☎058-271-7111

**【年末調整関係用紙の配布】**  
年末調整関係用紙は市ウェブサイトに掲載または市民税課窓口でも配布しています  
▷市ウェブサイト=給与支払報告書(総括表)、給与支払報告書(個人別明細書)、給与支払報告書提出用仕切り紙、給与支払報告書の提出について(提出方法の説明書)▷市民税課窓口=市ウェブサイトに掲載の用紙および源泉所得税関係用紙  
**備考** ▷用紙はなくなり次第終了▷配布用紙の詳細については市ウェブサイト、国税庁ウェブサイトにてご確認ください  
**詳細** 市民税課 ☎058-383-1114

**水田病害虫駆除の焼却防除の実施**

市内の水田で、害虫「トビイロウンカ」が大量発生し甚大な被害が発生しています。  
来年まで被害を残さないため、11月～12月上旬にかけて稲刈り後に焼却防除を実施します。ご理解・ご協力をお願いします。  
**詳細** 農政課 ☎058-383-1130

**令和3年度県学生会館入寮者募集**

**対象** 心身共に健康で団体生活に適応性があり、以下のいずれかに該当する方▷県出身で令和3年4月に東京都内・近郊の大学・大学院に入学する方、または東京都内・近郊の大学2年生以上の方▷県外在住者のうち、県に縁がある方  
**定員** ▷男子=約20人、▷女子=約10人 いずれも選考  
**費用** 月額5万8300円(管理費・食費含む)、入寮金15万円、敷金7万円(退寮時返還)  
**選考** ▷令和3年1月31日(日) 10:30～16:00=じゅうろくプラザ(岐阜市橋本町1-10-11)▷3月11日(木) 10:30～16:00=県学生会館(東京都八王子市子安町2)  
**申込と詳細** 面接希望日の3日前(必着)までに、県学生会館で配布する応募用紙(県学生会館ウェブサイトからダウンロード可)に面接希望日を明記し、簡易書留で〒192-0904 東京都八王子市子安町2-5-8 岐阜県学生会館 ☎042-646-6561

**税を考える週間**

国税庁(税務署)では、「くらしを支える税」をテーマに、国民の皆さまに租税の意義や役割、税務行政に対する知識と理解を深めていただくため、毎年11月11日～17日を「税を考える週間」としています。  
国税庁ウェブサイト <https://www.nta.go.jp/> などで、さまざまな情報を提供しています。ぜひご覧ください。  
**詳細** 岐阜南税務署 ☎058-271-7111

**市読書感想文  
コンクール**

最優秀賞に選ばれた皆さんです(敬称略)。

**小学校** 金武巧橙(蘇一小2)、杉山惟音(鵜二小2)、今井湊(川島小3)、日比野莉子(鵜一小4)、松井優璃(緑苑小6)、山瀧怜珠(中央小5)

**中学校** 加茂紋佳(那加中3)、永田結(中央中2)

**詳細** 学校教育課 ☎ 058-383-1118

**11月は児童虐待  
防止推進月間**

児童虐待は社会全体で解決する問題で



。「児童虐待かも?」と思ったら、迷わず電話してください。

**通報・相談窓口** 児童相談所全国共通ダイヤル ☎ 189

**詳細** 県中央子ども相談センター ☎ 058-201-2111、子育て支援課 ☎ 058-383-7203

**各務原にんじんを  
おいしく食べよう!**

**【にんじんレシピ動画「KAKAM IGAHARA'S KITCHEN」】**

動画共有サービス「YouTube(右記QRコード)」では、動画で各務原にんじんを使った料理を紹介しています。作ってください。



**アカウント名** 各務原市役所農政課

**【クックパッドでレシピを紹介!】**

料理レシピ検索・投稿サービス「クックパッド」でも、レシピを紹介しています。ぜひ、参考にしてください。



**ユーザー名** 各務原市のキッチン  
**詳細** 農政課 ☎ 058-383-1130

**市小・中学校  
科学作品展**

**最優秀賞** 道上敬介(那二小1)、くりはらけん太(同2)、田沼仁太郎(鵜三小2)、こんどうりな(中央小2)、福田瑛大(那一小4)、熊澤光剛(那二小4)、野田奏良(同5)、上原沙莉奈(蘇一小6)、永田結(中央中2)、村瀬心春(同3)、野田薫流(桜丘中3)

**優秀賞** 佐藤さくら(那二小3)、千葉結月(同3)、早川りお(鵜二小3)、高見響(同5)、ゴドジャリ花蓮(鵜三小6)、川合里奈(那加中3)、田中結月(中央中2)、中島谷玲良(緑陽中3)、山内亜季(同3)  
**詳細** 学校教育課 ☎ 058-383-1118

**環境影響評価に関  
する公聴会の開催**

尾張都市計画ごみ処理場(一般廃棄物処理施設)尾張北部環境組合ごみ処理施設整備事業に係る環境影響評価準備書の公聴会が開催されます。

**日時** 11月14日(土) 10:00~  
**場所** すいとぴあ江南研修室B(江南市草井町西200)

**備考** ▷公述を希望される方が多数の場合は抽選▷1人あたりの公述時間は10分以内▷傍聴人の定員は20人(当日会場申込順)▷公述を希望される方がいない場合は開催されません

**申込と詳細** 11月6日までに、「氏名、ふりがな、住所、電話番号、準備書の名称、環境の保全の見地からの意見の要旨(800字以内)」を記載した愛知県知事あての書面を郵送または直接、〒460-8501名古屋市中区三の丸3-1-2 愛知県環境局環境政策部環境活動推進課環境影響評価グループ ☎ 052-954-6211

**子ども環境チャレ  
ンジ宣言**

小学生を対象に募集し、優秀賞として3作品を表彰しました(敬称略)。

**優秀賞** ▷棚瀬詩織(那加一小4) = 「コンロの火なべの底から出さないで」▷岩田紗和(各務小5) = 「冷蔵庫音がなったら時間切れ」▷三島沙香(鵜一小4) = 「おふろの湯最後の仕事はせんたくに」

**詳細** 環境政策課 ☎ 058-383-4232

**美しいまちづくり  
啓発看板を配布**

ポイ捨てなどの防止、美しいまちづくりを推進するために、啓発看板を配布しています。ご利用ください。▷ばい捨てしないで▷ごみは持ち帰ろう▷まちをきれいに▷ポイ捨て禁止▷捨てるな!▷犬や猫のフン・尿の後始末を!▷犬のフンは持ち帰ろう



**備考** ▷数に限りがあります▷設置に必要な場所、杭、針金などは各自用意

**詳細** 環境政策課 ☎ 058-383-4232

**秋季全国  
火災予防運動**

11月9日~15日は、秋季全国火災予防運動です。尊い命と財産を火災から守りましょう。この運動の一環として、市少年防火クラブ員が作成したポスターを展示します。

**期間** 11月3日~15日  
**場所** イオンモール各務原2階(那加萱場町3)  
**詳細** 予防課 ☎ 058-382-3137

**入学前に就学援助  
を実施**

市では、令和3年度に小・中学校に入学するお子さんがいる家庭で、経済的に困りの保護者の方に、新入学児童生徒学用品準備費を支給します。

**対象** 市内在住で、令和3年4月に市立の小・中学校に入学する子を持つ世帯▷小学生=次のいずれかに該当し、教育委員会が総合的に認定する方①生活保護法に基づく保護の停止または廃止をされた方②児童扶養手当法に基づく児童扶養手当を受給している方③特別な事情により市民税の減免を受けている方④保護者の職業が不安定で、生活状況が特に悪いと認められる方▷中学生=小学校6年生時点で、準要保護の認定を受けている方

**支給額** ▷小学生=5万1060円▷中学生=6万円

**備考** ▷新中学1年生は申請不要▷詳細は市ウェブサイト参照  
**申込と詳細** 11月16日~令和3年2月19日に、直接、学校教育課(産業文化センター7階) ☎ 058-383-1118

**女性弁護士による  
養育費などの相談**

離婚に伴うお子さんの養育費や面会交流の相談に、電話で応じます。相談は無料、秘密は厳守します。

養育費などにお悩みの方、取り決めがない方も、お気軽に相談ください。

**日時** 11月13日(金) 13:00~  
**備考** ▷事前に予約が必要です▷相談は1人30分▷上記日時以外の相談日もご案内します  
**申込と詳細** 11月6日 10:00~、まちづくり推進課 ☎ 058-383-1884

**女性に対する暴力  
をなくす運動**

11月12日~25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。配偶者や恋人からの暴力、性犯罪、売買春、セクシュアルハラスメント、ストーカー行為など女性に対する暴力は、女性の人権を著しく侵害するものであり、男女共同参画社会を形成していくうえで克服すべき重要な課題です。

この機会に、人権尊重について考え、あらゆる暴力のない社会の実現を目指しましょう。

現在暴力に悩んでいる方は、下記までご相談ください。

**相談電話** ▷女性の人権ホットライン = ☎ 0570-070-810  
▷DV相談ナビ = ☎ 0570-0-55210▷ぎふ性暴力被害者支援センター = ☎ 058-215-8349(24時間ホットライン)  
**詳細** まちづくり推進課 ☎ 058-383-1884

**都市計画などを  
変更しました**

**内容** ▷都市計画区域マスタープランの変更▷区域区分の変更=各務山の前町地区(第二種中高層住居専用地域・準工業地域)、鵜沼西町地区(近隣商業地域)▷用途地域の変更=川島小網町地区(第一種住居地域)▷地区計画の決定=各務山の前町地区▷地区計画の変更=テクノプラザ地区、前渡東町地区▷景観計画の変更=各務原市景観計画(風景区域・高さ制限)、重点風景地区(市民会館周辺地区、大安寺川沿い地区)  
**備考** 市ウェブサイトや都市計画課(産業文化センター5階)で図書を開覧できます  
**詳細** 都市計画課 ☎ 058-383-1983

**「刈払機作業講習」  
受講者募集**

**期日** 12月15日(火)  
**場所** 那加クレーンセンター(那加新加納町)

**対象** 県内在住の60歳以上の方▷就労意欲がある▷シルバー人材センターへ入会希望もしくは職種転換を希望するシルバー会員の方

**定員** 15人(抽選)  
**申込** 12月1日までに、市総合案内または市シルバー人材センターに設置してある受講申込書に必要事項を記入し、郵送、またはファクスで〒500-8145

岐阜市雲井町3-12 県シルバー人材センター連合会 ☎ 058-248-9730  
**詳細** 県シルバー人材センター連合会 ☎ 058-249-0228、市シルバー人材センター ☎ 058-371-2300

**心の通い合う街④**

**犯罪被害者の人権**

犯罪被害にあわれた方やその家族・遺族は、犯罪による生命、身体、財産などへの被害に加え、被害のショックによる心身の不調や経済的困難、事件後の周囲の人からの心ないうわさや中傷、プライバシーの侵害など、精神的な苦痛により、日常生活における平穏がそこなわれる、二次的な被害による困難も抱えています。

被害者が再び安心して平穏な生活を取り戻せるよう、周囲の人々がこうした状況を理解し、寄り添っていくことが大切です。

**資料提供** まちづくり推進課

**目録** 屋上および壁面  
緑化補助制度

建築物の屋上や壁面を緑化する場合に、補助金を交付いたします。事前にご相談ください。



**対象** ▷屋上（ベランダも含む）に樹木、地被植物、草花などを植えて緑化する事業▷壁面に専用フェンスなど補助資材を設置し、ツル性植物などを植えて通年緑化する事業

**補助額** 工事費の1/2（上限30万円）

**申込と詳細** 河川公園課 ☎058-383-1533

**目録** テクノプラザ  
CAD・ロボット研修

**【組込システム (PIC) Basic】**  
**期間** 11月10日～13日(4日間)  
**費用** 3万5200円

**【CATIA V5 アセンブリデザイン】**  
**期間** 11月16日～17日(2日間)  
**費用** 2万5300円

**【組込システム (PIC) Advance】**  
**期間** 11月16日～19日(4日間)  
**費用** 3万5200円

**【SOLIDWORKS 基礎・応用(夜間8日コース)】**  
**期間** 11月16日～26日(土・日曜日、祝日を除く8日間)  
**費用** 3万800円

**【産業用ロボット操作基礎 FANUC ロボット編】**  
**期間** 11月17日～20日(4日間)  
**費用** 7万1500円

**【Fusion 360 Basic】**  
**期間** 11月18日～19日(2日間)  
**費用** 1万9800円

**【共通事項】**  
**備考** 市内企業、市内在住・在勤の方の費用（市・県減免適用後。大企業は除く）

**詳細** VRテクノセンター ☎058-379-6370

**目録** フォローしてね！  
市公式ツイッター

市では短文投稿サイト「ツイッター」で、イベント情報などを提供しています。

また、緊急時には避難場所の開設や被害状況などの防災情報もツイートする予定です。ぜひ、フォローして、市政情報を取得してください。

**アカウント** @kakamigahara\_PR (上記QRコード)

**詳細** 広報課 ☎058-383-1900



**目録** 高齢者インフルエンザ予防接種

**期間** 令和3年1月31日まで

**場所** 市内指定医療機関(要予約)

**対象** 次のいずれかの方①接種日に65歳以上②接種日に60歳～64歳で▷心臓、腎臓、呼吸器の機能に自己の身の日常生活活動が極度に制限される程度の障がい有する▷ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がい有し、身体障害者手帳1級を所持する

**接種回数** 1人1回

**費用** 1500円

**持参品** 本人確認書類(保険証など)、健康手帳(お持ちの方)

**備考** ▷予診票兼接種券は医療機関に設置▷②と生活保護世帯の方は、必ず事前に、本人確認書類(②の方は身体障害者手帳)、マイナンバーカード、印鑑を持参し下記へ▷県外施設入所者、長期入院で市内の指定医療機関での接種が困難な方、県内のかかりつけ医で接種希望の方は、事前に下記へ

**詳細** 健康管理課 ☎058-383-1115、東保健相談センター ☎058-379-7888

**目録** 不妊治療費の一部を助成します

**【一般不妊治療】**  
令和2年3月1日以降の一般不妊治療のうち、費用の一部を助成します。

**対象** 夫婦のいずれかが市内に住所を有する方。ただし、夫婦の前年所得の合計額が730万円未満の方

**申込期限** 令和2年3月～令和3年2月の診療分を1年度分として、令和3年3月まで

**【特定不妊治療】**  
特定不妊治療(体外受精、顕微授精)に係る、保険適用外の治療費の一部を助成します。

**対象** 県特定不妊治療費助成事業で助成の承認を受けている方

**申込期間** 県特定不妊治療費助成事業承認決定通知日～1年間

**【共通事項】**  
**備考** 申請には、市様式の申請書(市ウェブサイトからダウンロード可)と、医師の受診証明書などが必要

**申込と詳細** 健康管理課 ☎058-383-1115

**目録** ご協力ください  
12月の「愛の献血」

期日	受付時間	場所
27日(日)	9:30～12:00、 13:30～16:00	アピタ各務原店(鷺沼各務原町8)

**詳細** 健康管理課 ☎058-383-7570

**目録** 健診などのインターネット予約

乳幼児健診や一部がん検診、マタニティー広場などの申込に、ご利用ください。

**対象となる健診など** 広報紙の記事の申込欄に記載

**詳細** 健康管理課 ☎058-383-1115

**目録** 乳がん検診の予約を受付中

**期日** 令和3年2月26日までの、原則月・水・金曜日(祝日、年末年始などを除く)



**受付時間** 13:15～14:15

**場所** 東海中央病院2階健康管理センター(蘇原東島町4)

**対象** 市に住居登録があり、年度末年齢40歳以上の女性。ただし、次に該当する方は検診を受けられません▷職場などで受診する機会がある▷乳房に関する病気で治療中または経過観察中▷妊娠中、授乳中、断乳後1年を経過していない▷ペースメーカーなど医療機器を上半身に装着▷豊胸術を受けた▷この1年以内にマンモグラフィ検査受診済(昨年度市の乳がん検診を受けた方は不可)

**定員** 1日38人(申込順)

**内容** 問診、乳房エックス線検査(マンモグラフィ)

**費用** 1500円(当日支払)

**備考** ▷予約制▷「健康ポイント事業」対象▷生活保護世帯の方は無料。検診前に下記へ

**申込期限** 令和3年1月31日

**申込と詳細** インターネット(下記QRコード)または電話などで、健康管理課 ☎058-383-1115



**目録** 健診などに駐車料を補助

健診時などに総合福祉会館周辺の市有料駐車場を利用し、3時間を超えた方に駐車補助券をお渡しします。(対象となる健診は備考欄に記載)

**申込と詳細** 母子健康手帳と駐車券を持参し、健康管理課 ☎058-383-1115

**目録** 12月の乳幼児健康診査

**【12月の4か月児健康診査】**

期日	場所	対象出生児
1日(火)	総合福祉会館	令和2年7月1日～15日
2日(水)		令和2年7月16日～31日
4日(金)	東保健相談センター	令和2年7月

**内容** 医師の診察、身体計測、栄養・育児などの個別相談

**持参品** 子育てファイルわかば

**【12月の11か月児健康診査】**

期日	場所	対象出生児
21日(月)	総合福祉会館	令和2年1月
22日(火)	東保健相談センター	

**内容** 医師の診察、身体計測、歯科・栄養・育児などの個別相談

**持参品** 子育てファイルわかば

**【12月の1歳6か月児健康診査】**

期日	場所	対象出生児
7日(月)	東保健相談センター	令和元年5月
8日(火)	総合福祉会館	令和元年5月1日～12日
9日(水)		令和元年5月13日～31日

**内容** 医師・歯科医師の診察、身体計測、個別相談

**備考** ▷歯みがきをして受診してください(歯の汚れの検査あり)▷当日幼児フッ素塗布受診票を発行(1人1回分・無料)

**【12月の3歳児健康診査】**

期日	場所	対象出生児
14日(月)	総合福祉会館	平成29年10月1日～16日
15日(火)		平成29年10月17日～31日
16日(水)	東保健相談センター	平成29年10月18日～11月10日

**内容** 医師・歯科医師の診察、尿検査、聴覚検査、眼科検査、身体計測、個別相談

**備考** 尿を入れる容器(11月中旬郵送)と、目と耳に関する

アンケートを記入し、持参

**【共通事項】**  
**受付時間** 13:00～(予約番号により時間が異なります。インターネット予約画面でご確認ください)

**対象地区** ▷総合福祉会館=那加・川島・蘇原・稲羽地区▷東保健相談センター=鷺沼地区

**持参品** 子育てファイルわかば(3歳児健診を除く)、母子健康手帳、問診票(記入済のもの)

**備考** ▷指定日に受診できない場合、2週間前までに下記へ▷集団での健診が難しい方は事前に下記へ▷前月までの対象児で受診していない方は、今回受診可▷健康診査の所要時間は約2時間▷駐車料補助あり

**申込** 健診当日8:30～12:50にインターネット予約または健診会場の窓口で事前申込。上記方法で予約ができない方は、当日13:00～13:30に会場へ電話で予約

**詳細** 健康管理課 ☎058-383-1115、東保健相談センター ☎058-379-7888

**【お済みですか各種検診】**

職場などで受ける機会がない方を対象に、ヤング健診やがん検診など各種検診を行っています。

**期間** 令和3年2月28日まで

**場所** 市内指定医療機関

**対象** 市に住居登録のある方(年齢条件があります)

**申込** 直接、市内指定医療機関

**備考** 詳細は、ウェブサイト(下記QRコード)をご覧ください

**詳細** 健康管理課 ☎058-383-1115



※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、掲載した施設を休館、行事・イベントを中止・延期する場合があります。

### 中央ライフデザインセンター

☎ 058-389-1820

CULTURE

魅力的な内容がいっぱい！  
中央ライフの講座にご参加ください

#### ■パソコン講座「ワードの基礎と年賀状」

画像や写真の挿入、宛名印刷などの機能を活用して、オリジナルの年賀状を作りませんか。

日時 11月26日、12月3日・10日 いずれも木曜日 9:30～12:30 (全3回)

対象 3回とも受講できる方

定員 12人 (抽選)

講師 長縄勝彦

費用 900円

持参品 USBメモリ

備考 会場のパソコンを使用

申込期限 11月17日

#### ■夫婦でチャレンジ！講座「川鱈祐子～愛を歌う～」

あなたの大切な人を思う気持ちを、愛の調べに乗せましょう。リクエスト曲とそのエピソードを添えて、ぜひお申し込み下さい。

日時 12月1日(火) 13:30～15:00

対象 成人(友達同士や1人での申込も可)

定員 50人 (抽選)

講師 川鱈祐子(ボーカル)、大谷泰史(キーボード)

費用 1人300円

申込期限 11月24日

#### ■子育てママのクラフト講座「光り輝くクリスマスのグラスアート～手軽にステンドグラスの雰囲気を楽しもう～」

専用フィルムとリード線を使って、安全に誰でも作ることができる、グラスアートを作成します。

日時 12月4日(金) 10:00～12:00

対象 子育て中の女性(受講者以外入室不可)

定員 8人(抽選)

講師 田中則子

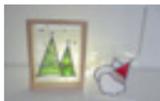
費用 800円(材料費含む)

備考 ▷託児なし▷ツリーのフォトスタンドかサンタのBOXのどちらかを選択

申込期限 11月27日

#### 【共通事項】

申込 各申込期限(必着)までに、「講座名、氏名(夫婦でチャレンジ！講座は参加者全員の氏名、リクエスト曲)、年齢、住所、電話番号」を、メール chuolife@city.kakamigahara.gifu.jp、または往復はがきで中央ライフデザインセンター(窓口申込の場合ははがき1枚持参)



### 西ライフデザインセンター

☎ 058-383-1121

CULTURE

ベータカロテンで免疫力アップ！  
各務原にんじんレシピを学びませんか？

日時 12月9日(水) 9:30～12:00

定員 12人(抽選)

講師 豊木玉枝

費用 1000円(材料費含む)

備考 当選者にのみ、11月21日までに連絡します

申込 11月20日 12:00までに、「氏名、ふりがな、年代、電話番号」を、メール(件名を「各務原にんじんレシピ」として) n\_life01@city.kakamigahara.gifu.jp、電話、または直接、西ライフデザインセンター

〒504-0912 那加桜町2-186 産業文化センター4階

☎祝日



### 東ライフデザインセンター

☎ 058-384-0507

CULTURE

俵を背負った丑の置物を作ります！  
「和布で作る干支飾り」

日時 12月4日(金) 13:30～15:30

定員 10人(抽選)

講師 大谷容子

費用 1000円(材料費含む)

備考 当選者にのみ、11月17日までに連絡します

申込 11月10日までに、「講座名、氏名、ふりがな、住所、年齢、電話番号」を、メール h\_life01@city.kakamigahara.gifu.jp または直接、東ライフデザインセンター

〒509-0145 鷺沼朝日町3-163-2

☎月曜日、祝日



#### ■ゼロから知りたいスマートフォン「ゼロスマカフェ」

高校生ボランティアが、スマートフォンの基本的な使い方に関する質問にお答えします。

日時 11月21日(土) ▷10:00～▷11:00～

定員 各10人(申込順)

申込 11月4日 9:00～、電話、または直接、中央ライフデザインセンター

〒504-0813 蘇原中央町2-1-8

☎月曜日、祝日

### 川島ライフデザインセンター

☎ 0586-89-3686

CULTURE

お菓子作りや、リース作りも学べる！  
短期講座で、趣味の幅を広げよう

#### ■職人の手ほどきで味わう秋の甘味

和菓子職人の指導で、栗きんとんなど秋の生菓子を作ります。

日時 11月26日(木) 13:00～15:00

場所 川島健康福祉センター調理室

(川島松原町)

定員 18人(抽選)

講師 名和秀司・和菓子「伊住屋」店主

費用 1000円

持参品 エプロン、台ふきん、ふきん、マスク

備考 当選者にのみ、11月12日までに連絡します

申込 11月8日 16:00までに、電話、または直接、川島ライフデザインセンター

#### ■Xmasにもピッタリ！

##### 一年中飾れるドライフラワーを使ったリース作り

日時 11月27日(金) 13:00～15:00

定員 10人(抽選)

講師 竹本直子(HANA 竹屋)

費用 3100円

持参品 花切りばさみ、グルーガン

(お持ちの方)

備考 当選者にのみ、11月20日までに連絡します

申込 11月18日までに、「講座名、氏名、住所、電話番号」を、メール k\_life04@city.kakamigahara.gifu.jp、電話、または直接、川島ライフデザインセンター

#### ■水墨画体験「干支の色紙で玄関を飾ろう」

来年の干支「丑」を、水墨画で描いて色紙に仕立てます。筆の使い方から描き方までの指導を受けられるので、初心者でも大丈夫！

日時 12月5日(土) 13:30～15:30

定員 10人(抽選)

講師 荒井克典

費用 800円

持参品 汚れてもいい雑巾

備考 当選者にのみ、11月21日までに連絡します

申込 11月18日までに、「講座名、氏名、電話番号」を、メール k\_life01@city.kakamigahara.gifu.jp、電話、または直接、川島ライフデザインセンター

〒501-6025 川島河田町1028-1

☎月曜日、祝日



### 自然体験塾

☎ 090-5615-0370

NATURE

自然を楽しむ講座がいっぱい！  
12月の「自然体験塾」講座

#### ■13日(日) 乾燥の季節 手づくりハンドクリーム

時間 10:00～11:30

持参品 筆記用具、持ち帰り用の袋、マスク

費用 1作品600円

#### ■19日(土) 初冬のバードウォッチング

時間 9:00～11:00

持参品 筆記用具、双眼鏡と図鑑(お持ちの方)、マスク

費用 1人300円

#### ■20日(日) 門松を作ってお正月

時間 10:00～12:00

持参品 筆記用具、軍手、マスク

費用 1作品(2個1対)1500円

#### 【共通事項】

対象 小学生の親子、大人(20日は小学生の親子のみ)

定員 15人(申込順)

申込と詳細 11月1日～、▷ウェブサイト=下記QRコードから申込▷メール=「開講日と講座名、参加者全員の住所、氏名、ふりがな、年齢、電話番号、返信用メールアドレス、付き添いの方がいればその旨」を、shizen@wildlife.ne.jpでNPO法人生態教育センター



〒509-0102 各務字車洞6797-1 各務野自然遺産の森

☎なし

### プリニーの市民会館

☎ 058-389-1818

MUSIC

奥村陽子ホワイエコンサート  
～アルパ&ハーブシクルハーブの世界～

日時 12月10日(木) 12:30～(開場12:00)

場所 プリニーの市民会館ホワイエ

定員 約100人(申込順)

出演 奥村陽子(アルパ、ハーブシクルハーブ)

費用 大人300円、中学生以下無料

備考 未就学児の入場はご遠慮ください

申込と詳細 事前に電話などでプリニーの市民会館

〒504-0813 蘇原中央町2-1-8

☎月曜日(祝日を除く)



# 各務用水物語

## 永遠の水

作・大堀一志  
挿絵・廣江貴子

34

試験通水後、若干ながら補修が必要な箇所が見つかり儀兵衛たちはその対策に乗り出した。一方、忠三郎と岡田の二人は工事完了に向けての手続きに入った。とりあえず役所への届けを出して本通水の日取りを決めねばならなかった。早速、二人は近日中に郡役所を訪ね郡長に面会する手筈を整えた。これまで工事の計画の段階から何事においても協力的だった駒田郡長が退任し、代わりに郡長として赴任してきた阿部直輔氏への挨拶も兼ねていた。こういう儀礼は旧旗本徳山家の役人だった横山忠三郎は抜きがなかった。さらに二人は会計責任者の後藤小平治に對して、ここまでに至る工事の収支を早急にまとめるように依頼した。

数日後、阿部郡長に面会した忠三郎と岡田はその足で県庁も訪れ、工事完了の報告をして諸届けも速やかに受理



された。そして、この時に水路の正式名称が「各務用水」として登録されたのである。加えて、当局の工事検査などを経て本通水が明けて二十五年の四月一日と決まった。

空前の大工事ではあったが、とりあえず当初の計画区間の竣工をみた。秋の到来を思わせる涼風が頬に気持ちの良い九月初めの昼下がり、発起人や役員など全員が大宮村の浄念寺本堂に集まった。誰もが日焼けした顔に今日の佳き日を迎えた喜びの笑みを浮かべている。忠三郎の挨拶の後、ささやかながら祝杯を上げ、互いの労苦を語り合った。そして、忠三郎は工事が始まった二十一年の五月以来三年振りに自宅の寢床に体を横たえた。

—つづく

【これまでのあらずじ】 明治24(1891)年8月、試験通水が行われ、長良川から取水した水は無事に西市場村まで届いた。水路を点検しながら下流まで歩いた横山忠三郎と亀山儀兵衛は、岡田只治らと、労いの言葉を掛け合い、喜んだ。

【市内図書館で閲覧可】 これまで掲載した「幕末余聞 天狗と魁」などの小説を、市内図書館で閲覧・貸出しています。ご利用ください。

### 市民の皆さんの健康に役立つ情報をお届け!

## けんこう HOT ニュース

毎月1日号に掲載

### インフルエンザの流行シーズンが到来

インフルエンザは、例年12月から流行が始まり、翌年1月～2月にピークを迎え、3月ごろまで続きます。この冬は、新型コロナウイルス感染症の流行も懸念されるため、次のことを心掛け、インフルエンザを予防しましょう。



- 外出後などの手洗い、アルコール製剤による手指衛生
- 適度な湿度(50～60%)の保持
- 十分な休養と、バランスのとれた栄養摂取
- 人混みや繁華街への外出を控える

**重症化を防ぐワクチン接種**

ワクチン接種は、感染後に発症を抑制する効果と、発症後の重症化を防ぐ効果があると言われています。

しかし、ワクチンは必ず発症を防ぐわけではありません。また、接種時の体調などによって副反応が生じる場合もあります。接種前に、医師とご相談ください。

**接種費用の一部を助成**

インフルエンザワクチンの効果は、接種後2週間～5カ月程度と言われています。流行に備えるため、11～12月に接種しましょう。

市では、令和3年1月31日まで、65歳以上の方、60～64歳の特定の方の接種費用の一部を負担しています。今年も新たに、生後6カ月の中学3年生、妊婦が助成の対象になりました。詳細は、広報紙10月15日号または市ウェブサイト(下記QRコード)をご覧ください。



詳細 健康管理課 ☎058(3803) 11115



Work in Kakamigahara

## 各務原で、働く。

縁の下の力持ちとして、これからも支える

# 018 榎本ピーエー株式会社 (蘇原興亜町)



入社7年目。休日は市内のカフェを巡ったり、登山やマラソンなど体を動かしたりして過ごす。

NAME:TANAKA Chieri

田中 千衣里

航空宇宙関連部品の製造や、工作機械周辺機器の製造販売をするのが社。ボーイング787をはじめ、ロケットや、国際宇宙ステーション補給機の部品製造などを行っている。

現在は「総務部」に所属し、電話の取次や勤怠管理、社内行事の準備など、さまざまな業務に携わる。会社を訪れるお客様の対応をする受付業務は、特に注意を払っている。対応する自分の印象が会社の印象に直結するため、悪い印象を与えるわけにはいかない。その中で意識していることは「笑顔」だ。お客様の強張り(こわばり)た顔もニコツとすることで

解れる。「いつも笑顔だから、こつちも元気が出るよ」という声を聞くと、会社の玄関口である受付として、素直につれたい。

会社を支えるのは、社員。その社員のサポートをするのも総務部の役目だ。花見の準備など社員の福利厚生だけでなく、夏場には塩飴を配布するなど、健康面のサポートもしている。

「いつもありがとう」。社員からの感謝の声が自らのモチベーションとなる。縁の下の力持ちとして、貢献できているように感じる。

総務部の業務は、目に見える数値や結果が現れるわけではない。しかし、自分の行動次第では、会社全体の成長に大きく携わることができると感じている。これからも、社員、会社を縁の下から支えられるように尽力していきたい。



常に表情や身だしなみには気をつける。

移住定住ウェブサイト「OUR FAVORITE KAKAMIGAHARA」にも、「働く」姿を写真とともに掲載。ぜひご覧ください。(毎月1日更新)



### HELLO! KAKAMIGAHARA OPEN CLASS

新しい生活様式での日々が続きますが、いかがお過ごしでしょうか。暮らし方が変わっていくように、まちとの関わり方も変わりつつあります。

9月下旬に開催した「かかみがはら寄り合い」では、各務原に関心のある方々が、オンラインで語り合いました。場所を選ばずに思いを共有できるのがオンラインの魅力です。

当日は、東京・上野のアンテナショップ「岐阜ホール」と協力して開催。首都圏在住の方にも参加していただき、今だからこそ新しい出会いがありました。とは言え、オンラインでの体験の共有には難しさを感じることも。これからも試行錯誤しながら、ちょっとした暮らしを楽しむお手伝いができたらうれしいです。

お願い 窓口にお越しの際は、マスクの着用と手指の消毒をお願いします



# 新型コロナウイルス感染症に関する相談窓口

名称	電話番号
<b>■ プレミアム付商品券</b>	
プレミアム付商品券専用ダイヤル	0120-426-339
<b>■ 感染症や症状に関する相談</b>	
県民総合相談窓口(コールセンター)	058-272-8198
岐阜保健所 (受診・相談センター)	058-380-3004
厚生労働省	0120-565653
<b>■ 事業者向け補助金など</b>	
持続化給付金コールセンター	0120-115-570
雇用調整助成金コールセンター	0120-60-3999
市商工振興課	058-383-7284
市産業政策室	058-383-1697
各務原商工会議所	058-382-7101
<b>■ 外国語相談窓口</b>	
県在住外国人相談センター	058-263-8066
市国際交流サロン	058-383-1382

名称	電話番号
<b>■ 市税や保険料など</b>	
市税(税務課)	058-383-4773
国民健康保険料(医療保険課)	058-383-1112
後期高齢者医療保険料(医療保険課)	058-383-1128
介護保険料(介護保険課)	058-383-1778
国民年金(岐阜南年金事務所) (市民課)	058-273-6161 058-383-1113
水道料金・下水道使用料 (水道料金事務センター)	058-389-0051
下水道事業受益者負担金(下水道課)	058-383-6607
<b>■ 一時的な資金の貸付、住居確保給付金、生活の困りごと</b>	
市社会福祉協議会	0120-198-365
<b>■ 詐欺・悪質商法に関する相談</b>	
市消費生活相談室	058-383-1884

**■ その他**

この他の相談や支援事業については、市ウェブサイト「新型コロナウイルス感染症特設サイト」をご覧ください。



## 元気ツズ



西川 <sup>なおたか</sup>直孝ちゃん (H30.3.23 生)

いつも笑顔のなおくん！我が家の癒しです☆  
お父さんもお母さんも大好きだよ♡  
(和樹さん・里穂さん、蘇原希望町)



奥村 <sup>そうすけ</sup>聡亮ちゃん (H29.10.17 生)

いっぱい食べていっぱい遊んで、これからも  
成長していく姿を楽しみにしています！  
(和寛さん・裕子さん、鵜沼各務原町)

「各務原市公式 LINE」で、子育て・イベント、  
「元気ツズ」募集などの情報を逃さずゲット！

右のQRコード®から、または  
「@kakamigahara」で検索！



各務原市の人口・世帯 | 人口 | 14万7182人 (男 7万2836人・女 7万4346人)  
世帯 | 6万821世帯 | 令和2年10月1日現在

環境保護のため、  
植物インキを  
使用しています。

